

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税別)です。
				取付キット類			注意事項	
				純正部品手配	型番	主な付属品		
H27/2~H29/8 (N-BOX カスタムを含む) 注12	JF1系 JF2系	全車種 注1,2	[8型]	KLS-H805D①	注3	20,000円	注3,4	純正バックカメラ接続アダプター(注11) ●KK-H301BAⓇ 5,500円
			[8型]	KLS-H803D②	注5	20,000円	注4,5,6	純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注11) ●RD-H101BC 3,000円 ●RD-H201BC 3,000円
			[2D]	KJ-H66DE④	注7	6,000円	注8,9	フリップダウンモニター取付キット ●KK-H104FDLⓇ 12,000円 ●KK-H104FDMⓇ 12,000円

- (注1) 全車標準(ナビ装着用スペシャルパッケージ付車を含む)は、オーディオレス(2D窓口、純正ブラケット非装着)です。
- (注2) ナビ装着用スペシャルパッケージ付車の場合は、車両のリアワイドカメラ、照明付オーディオリモートコントロールスイッチ、マイクロアンテナ(ワンセグTV対応)は使用できません(但し、リアワイドカメラについては注11を、照明付オーディオリモートコントロールスイッチについては注4、注10を参照してください)。
- (注3) KLS-H805D①は8V型カーナビゲーションを取付けるための車種専用の取付キットです。専用パネル(ピアノブラック/シルバーの2トーン)、専用ブラケットの他、ダイレクト接続コネクタ(24P、ステアリングリモコン用ミニプラグ:KJ-H101SC相当)、アンテナ変換コネクタ(CE)、ネジ類等が同梱されています。なお、取付けの際には車両側の一部加工が必要となります(詳細は取付キットの取付説明書をご参照ください)。
- (注4) 純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。
- (注5) KLS-H803D②はマイクロアンテナ車に8V型カーナビゲーションを取付けるための車種専用の取付キットです。専用パネル(ピアノブラック/シルバーの2トーン)、専用ブラケットの他、ダイレクト接続コネクタ(24P、ステアリングリモコン用ミニプラグ:KJ-H101SC相当)、アンテナ変換コネクタ(GT)、ネジ類等が同梱されています(フロントルーフサイドアンテナ車には使用不可)。なお、取付けの際には車両側の一部加工が必要となります(詳細は取付キットの取付説明書をご参照ください)。
- (注6) 8V型カーナビゲーション取付キット KLS-H803D②を使用して本体の固定等は可能ですが、別途ホンダ車用CEアンテナ変換ケーブル KJ-H025E④(希望小売価格1,800円、税別)が必要となりますので、KLS-H805D①の使用をお奨めします。
- (注7) KJ-H66DE④には車種専用ブラケット、サイドブラケット、窓口の隙間を埋めるパネル、配線コネクタ(24P)、アンテナ変換コネクタ(CE)等が同梱されています。
- (注8) ディーラーオプションの8インチ プレミアム インターナビ付車(H25/12追加設定)は取付不可(窓口が異形の専用クラスターと専用ブラケットを使用しています)。但し、元々装着されていた標準仕様に戻すことができれば取付可能になります。
- (注9) ディーラーオプションのナビ/オーディオ付車(8インチ プレミアム インターナビ付車を除く)の場合は、取付けに使用している純正ブラケットとKJ-H40DE④(希望小売価格6,000円、税別)を使用して取付けることも可能です。
- (注10) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ配線コネクタ(24P)までステアリングリモコン用配線が引き回されている場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-H201STⓇ(希望小売価格8,000円、税別)、またはステアリングリモコンケーブル KJ-H101SC④(希望小売価格1,500円、税別)を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CZ910/RZ910等)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注11) ナビ装着用スペシャルパッケージ付車の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。別売の純正バックカメラ接続アダプター KK-H301BAⓇ(希望小売価格5,500円、税別)ではRCA端子で、別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブル RD-H201BC(希望小売価格3,000円、税別)ではサイバーナビの2019年モデル(AVIC-CL910等)および楽ナビの2019年モデル(AVIC-RL910等)に接続できる端子形状で、RD-H101BC(希望小売価格3,000円、税別)ではサイバーナビの2018年/2017年/2016年モデル(AVIC-CL902等)に接続できる端子形状で、純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。
- (注12) H27/2の一部改良により、車両のアンテナコネクタがCEコネクタに変更されました。

[取付キット類の主な付属品の記号]

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ(HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(CE)
[P]	専用パネル、または窓口の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

[オプションの記号]

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
--	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット						注記 B	ボックスタイプ			ユニットタイプ				サテライト				
			TS-V173S	TS-C1730S C1730	TS-F1740S F1740	TS-C1630S C1630	TS-F1640S F1640					TS-X480G	TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F		TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510
5ドア ワゴン	Fドア	①	×	×	◇③	×	×														
		⑧	☒⑤	□⑤		□⑤	□														
	キット 使用 インナー バッフル	②⑬	☒⑤	☒⑤	☒	☒⑤	☒														
		④	☒⑥⑦	☒⑥⑦	☒⑥⑬	☒⑦	☒⑬														
	後席側面	①	×	×	◇③	×	×														
		⑧	☒⑦	□⑦		□⑦	□														
		②	☒⑦	☒⑦	☒	☒⑦	☒														
		④	☒⑥⑦	☒⑥⑦	☒⑥⑬	☒⑦	☒⑬														

注記

① 純正スピーカーは新型のクイックマウントタイプです。
 ② インナーバッフルUD-K5210（希望小売価格4,000円、税別、2個1組）使用で可。端子を上方向にして取付けます。
 ③ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。端子を上方向にして取付けます。
 ④ インナーバッフルUD-K614（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）/UD-K524（希望小売価格4,000円、税別、2個1組）使用で可。バッフルは鉄板穴の下部に隙間があかないように最も下側に寄せて固定します。
 ⑤ グリル部裏側の円形リブにスピーカー取付ネジ頭、スピーカーフレームなどが僅かに当たる取付けになります。但し、車両によって強く当たる場合は、当たる部分のリブの切取加工が必要です。
 ⑥ 取付面に向かって端子を右斜め上方向にして取付けます。
 ⑦ トリムのグリル部裏側の円形リブに当たるため、円形リブの切取加工（約6~7mm）が必要です。
 ⑧ カースピーカー取付キットUD-K123（希望小売価格3,000円、税別、2個1組）使用で可。端子を上方向にして取付けます。
 ⑨ リアビラー部トリムの後方寄りの直線部に取付けます。但し、トリムの裏側にリブがあるため、ブラケットが完全には入らずに少し（約2mm）浮いた状態で取付けになります（ブラケットの前後が平均的に僅かに浮く位置に取付けてください。前後のどちらか一方を奥迄差し込んで取付けると、ブラケットが斜めになり抜けやすくなるため注意が必要です。なお、トリム裏側のリブはルーフトリムを挟み込む構造になっているため切取加工は不可です）。
 ⑩ スピーカー本体の後部がバックドアに当たらないように注意してください。
 ⑪ メーカーオプションのサイドカーテンエアバッグシステム付車は取付不可。
 ⑫ 後席乗車時にリアシートをリクライニングすると、スピーカー本体が乗員の頭部に当たります。
 ⑬ インナーバッフルUD-K614/UD-K524は、鉄板上部の凸斜面にかかり、鉄板との間に隙間があくため使用できません。
 ⑭ UD-K614使用時は、トリムのグリル部裏側の円形リブに当たるため、円形リブの切取加工（約3~4mm）が必要です（UD-K524使用時は、円形リブに少し当たるが取付可で、切取加工は不要です）。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	☒	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	☒	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
☒	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可（別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	×	取付不可
△	取付可（別売の「スぺーサー」使用）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。